

自己評価アンケート報告書

<Vol.7>

～放課後等デイサービス～

ハッピーテラス静岡西草深教室

ハッピーテラス清水教室

～多機能型〈放デイ&児童発達支援事業所〉～

ハッピーテラスときわ教室

2024年2月

[実施時期] 令和5年12月20日
～令和6年1月10日

[アンケート対象者]

有限会社ワイズアート 正規雇用職員

静岡西草深教室	4名
清水教室	3名
ときわ教室	6名

回収 12名

[実施概要]

無記名による自記式アンケート

放課後等デイサービス自己評価表

<環境・体制整備についての項目>	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	改善点、工夫できる点などがあれば記入してください。
利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	5	5	2	0	生徒が気持ちを落ち着ける部屋があると良いと思う。身体を動かすときに場所が足りないと感じることがある。
職員の配置数は適切であるか	5	1	6	0	個別療育のため、保育所等訪問の面談時は、人員サポートが必要。生徒の買うブレによっては、職員が足りないと感じることがある。
事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	7	4	0	椅子と机が、身体の大きさと合わない生徒がいる。クッションや足の置き場の台が欲しい。玄関に段差がある。事業所内はバラフリーだが、玄関の前に歓談がある。
<業務内容の項目>	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	改善点、工夫できる点などがあれば記入してください。
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	3	2	0	
保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	9	2	1	0	
この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	2	0	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	3	0	自分たちの療育や支援の内容、技術的な質がどの程度なのか不明なままになっている。数字で表す明確な評価基準が欲しい。何を目標にどこを目指せばいいか指針が欲しい
職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	8	3	1	0	研修を受けるスタッフがいるときに人員不足を感じる。キッズの利用者の増加により、研修時間の確保が難しい。参加したい研修があるが、通常業務があり、時間と人員を両立できない。

<適切な支援についての項目>	はい	どちらとも いえない	いいえ	非該当	改善点、工夫できる点などがあれば記入してください。
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	2	0	0	面談時に聞き取りだけでなく、簡潔にでも良いので、アセスメントを行うべきだと思う
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	5	0	1	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	4	0	0	担当職員に任されることが多い。イベントは話し合っている。
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	2	0		
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3	1	4	支援の具体的な内容を決められないことも多い。
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3	0	0	
支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	1	0	毎朝、申し送りの会議を実施。 打ち合わせをするときとしない時がある。
支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	6	4	2	0	
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0	0	
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1	0	0	
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	8	0	0	

<適切な支援についての項目>	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	改善点、工夫できる点などがあれば記入してください。
学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	5	6	0	1	保護者から情報をもらい、学校の情報を把握している。
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	1	8	現状は、受け入れていない。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5	3	0	未就学児に通所していた児童が、放デイの事業所に通所する場合には、情報共有している。新1年生が利用することになった差異には、保育所などとも連携が取れると良いと感じます
学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	2	6	3	1	
児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	6	2	0	夏ごろまでは参加できていたが、最近は未就学児童の利用増で時間がない。
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	6	5	児童クラブを利用している生徒もいるので、連携が取れると良いと思います。
(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	3	3	1	
日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	1	0	0	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	6	4	0	保護者と話をする機会があるが、子育て支援に関する相談に乗ったりできないことがある、

<保護者への説明責任についての項目>	はい	どちらとも いえない	いいえ	非該当	
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	1	0	
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	4	0	0	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	8	3	
子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0	1	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	5	3	0	
個人情報に十分注意しているか	12	0	0	0	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	0	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	7	5	

<非常時の対応についての項目>	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	改善点、工夫できる点などがあれば記入してください。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	11	1	0	0	保護者へのフィードバックは、お迎え時や未就学児に適宜実施。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1	0	0	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	12	0	0	0	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	7	2	0	身体拘束が必要な児童はいない。
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	1	3	小麦粉年度を使用する時やイベントのためにお菓子を用意する時は注意している。他教室にアレルギーの事例があるため、適切な対処の方法をしりたい。
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1	0	0	